

**令和7年度採卵養鶏・養豚ICT等技術導入研修会
開催要領**

1. 目 的 県内採卵養鶏・養豚業においては、CPTPP等国際貿易協定に伴う安価な輸入畜産物等との競合や少子高齢化による労働力不足等により生産基盤の弱体化が課題となっており、近年は地球温暖化による異常気象の増加等も経営を圧迫している。採卵養鶏・養豚経営の持続的な安定及び発展のためには、ICT等技術の導入による労働負担の軽減や生産性の向上が必要となる。本研修会では、県内の採卵養鶏・養豚生産者に向けてICT機器等の導入効果を周知することにより、ICT等技術の利用促進を図る。
2. 主 催 宮城県農政部畜産課
3. 日 時 令和7年7月9日(水) 午後2時30分～午後4時30分(会場開放:午後5時15分まで)
4. 会 場 ホテル白萩「2階 錦B大会議室」(仙台市青葉区錦町2丁目2-19)
5. 内 容 (1)講 演: テーマ「採卵養鶏・養豚 ICT 等技術の現状とその効果(仮題)」
(14:40～15:40)
講 師: 宇都宮大学 農学部 教授 池口厚男氏

(2)事例紹介: ICT・IoT等機器の導入効果・県内事例紹介 (15:40～16:00)
講 師: 株式会社ポータス 岡本菜摘氏
事例紹介: 代表的な ICT・IoT 機器の導入事例紹介 (16:00～16:30)
 - ① 【豚】株式会社アイピー通商:製品名 eYeGrow
 - ② 【鶏】(株)ジョイ・ワールド・パシフィック:製品名 あぐりセンスクラウド
 - ③ 【共通】(株)farmo:製品名 畜産ファーム
6. 参集範囲 県内の採卵養鶏・養豚生産者、農協等関係団体、飼料会社、畜産資材販売業者、県内 IT 企業、県職員等
7. そ の 他 研修会終了後、午後5時15分まで、各メーカーとの個別相談が可能です。